

やえせ

第4回やえせ桜まつりが1月30日(土曜日)、31日(日曜日)、八重瀬公園内で開催され、町内、町外から約1万人近い来賓者が訪れました。今年はやえせの影響で開花が例年より1週間も遅く全体的に6分咲き程度でしたが、公園内の階段側では、薄紅色の花を咲かせた木々が見られ、多くの方が桜の木の下で記念撮影する姿が見られました。

会場となった公園内の広場には、特別ステージを設置して各団体が子ども獅子舞や、エイサーなど地域の伝統芸能を披露。また、ミュージックライブやベリーダンス、スプレーや筆を使ってデザインするアートコラボなど多彩なイベントも用意され、見に来た人たちを大いに楽しませました。

桜の見頃は、まつりが終わってから1週間先になりましたが、2月の中旬頃まで八重瀬公園内には、家族連れや観光客が多く訪れはざわいを見せていました。



桜

まつり

桜の下で 楽しい イベント 大盛り上がり

ウォークラリーで
賞状と賞品を
ゲットしたよ

第2回フォトコンテスト最優秀作品

町内の桜や自然風景などの写真を集めた2回目となるフォトコンテストを開催しました。49点の作品の応募があり、各部門の最優秀賞は写真上から「さくら部門」神里美香さん・タイトル「ひらり」(自然風景部門)知念愛佑美さん・タイトル「染まる町」(その他風景部門)宮城愛梨さん・タイトル「虹の下で」(「」となっています。



1初お披露目となった町民音頭の振り付けを演舞する町婦人会。2町内で採れたピーマンや紅芋などが並ぶ地産地消コーナー。3独特のリズムと踊りで会場を沸かせたベリーダンス。4講師に大谷高子さん、伊仲美恵子さん、金城初子さんらを招いて開催した情緒あふれるしまくとぅば座談会。5まつり2日目のトリを飾った富盛青年エイサー。6町内の地域資源を活用した特産品づくりを行う「南国カラフルベジタブル(町商工会主催)」の試食会。7子どもたちに人気のふれあい動物園で遊ぶ園児。8多くの観客を賑わせたマグロ解体ショー。9きれいな歌声を響かせたウエサトモトシさんによるミュージックライブ。10筆で文字をデザインする筆文字アートの田場珠翠さん。11スプレーで繊細な絵を描くスプレーアートの外間信太郎さん。12ふるさとの心を歌う第2回汗水節大会(町文化協会主催)で最優秀賞を受賞した大城鈴佳さん



▲南部工業高校の写真部の生徒たち

南部商業高校もピーめんをPR
南部商業高校マーケティング部も食品会社と合同で開発した八重瀬町のピーマンを使ったピーマンそばを販売。600食が売れ、大盛況でした。



フォトコンテストの結果は八重瀬町のホームページに掲載中

しーめんごめんどろしん
揚げの餅揚げしーめん
揚げのしーめん
揚げのしーめん

南部商業高校の金城千里さん



振る舞い酒を披露

地元神谷酒造所の熟成古酒「南光」を甕に仕込みまつり会場において来場者に飲んでもらう振る舞い酒も行われました。この酒は年に一度桜まつりの時期に振舞われ、来年に備えてお酒を注ぎ足し、八重瀬公園の桜とともに味わい深い古酒に仕上げられます。甕は、町内の陶芸家、増田良平さんから寄贈されました。

